

## サステナブル上越委員会事業計画

委員長	樋口	健太
副委員長	太田	佳伸
副委員長	齋藤	義浩
副委員長	佐伯	裕一
運営幹事	渡辺	和幸
会計幹事	細谷	洸耶

### 【基本方針】

新型コロナウイルス感染症拡大により人流や人々の交流が抑制され、生活環境や地域、経済に至るまで多くの課題が顕在化しており、私たちは今大きな時代変化のうねりの中にいます。上越においては人口減少や高齢化に伴う働き手の減少など、コロナ禍以前から抱えている地域課題があります。アフターコロナの社会において持続可能な地域活性を実現するために、課題解決の新たなアプローチを発想し、取り組んでいかなければなりません。

当委員会では、持続可能な地域活性のための発想をより身近にするために地域と課題を共有し、デメリットをメリットに転換することで新たな魅力創出・発信を行う事業を展開します。まずは、近年加速度的に増加している農家の高齢化や人手不足による耕作放棄地にスポットを当て、それを活用することで上越独自のサステナブルブランドを創出する土台を確立します。その土台を民間にオープンにし、当委員会が主体となって地域に落とし込むことによって創出の連鎖が生まれ、多くの関係人口と交流人口が拡大します。その過程で市民意識に変革が起き、能動的・主体的に創出するように変化していきます。次に、上越市で創出経験を持つ講師を招き、新たに生み出す意識や思考を学ぶことで様々なアイデアやコミュニティーが生まれ、それを具現化する一助とします。最後に、行政やメディアと協力しながら活動を周知することで、人・物・情報がつながり相乗効果が生まれ、感動を呼び、さらなる地域活性が実現されるという好循環が生まれます。市民一人ひとりが積極的に創出していきいきと活動し、それぞれがまちづくりの担い手となっていきます。

私たちのまちには課題が多く存在する一方、可能性を秘めた資源が豊富に潜在しています。その秘めた可能性を具体的に示し未来を描き、このまちだからこそ出来るアイデアを加えて創出・発信することで活力溢れる地域、持続可能な社会になることと確信します。

**【委員会職務分掌】**

1. 会員拡大運動の推進
2. 6月担当例会の実施と報告
3. 公開討論会の実施と報告
4. サステナブルブランド創出の実施と報告
5. サステナブルブランド発信の実施と報告
6. R I N X - 4 の交流事業への参画